



山崎

平成 13年

生神金光大神大祭号

vol.82

金光教山崎教会 / 発行

649-6235 和歌山県那賀郡岩出町西野234

電話 0736-62-1106 ファックス 0736-63-2043

教会ホームページ <http://konko.pos.to/>

メール konko@pos.to

世界・人類の金光教

教会長 明渡眞幸

2001年、10月14日。昨年の山崎教会「布教百年祭」からちょうど1年目の今日、共々に「生神金光大神大祭」を迎えさせていただきました。

教祖様が安政6年、お取次に専念されるようになってから142年の年を経、また教祖様お隠れからは118年目の年であります。

教祖様ご在世中、「大阪は広かろう、しかしケシ粒よりは少し小さかろう」とおっしゃたのは、神様の目をもってのことであろうと思われませんが、人間はいわば神に近づくために英知を振り絞って、科学技術・文化を発達させて来ました。情報、通信、交通手段の発達で地球は名実ともに果てしなく狭くなり、生活の利便さは、尚も私たちの欲望を限りないものにしています。

しかし、その恩恵を受ける国や人々と、受け得ない人々との格差もまた限りなく大きなものになって来ました。

広い視野を持たずに、誤った盲目的な情報によって行動原理を左右される人々の中から、恐ろしいテロ行為に身を投じる者も現れて来ます。

2001年という年、希望に満ちた21世紀の幕開けであったはずが、9月11日のアメリカでの同時テロ勃発以来、予断を許さない緊迫した状況が世界を覆ってしまいました。日本では狂牛病騒動も拍車をかけて、経済社会には閉塞感が立ち込め、いよいよ人やあらゆる物に対しての偏った不信感が蔓延することが危惧されます。広い視野と、深い洞察力で事に当たって行ける人が、この危機を乗り越えて行けることでしょう。そして行動の基盤に「真の信心」をいただくことが、何より大切ではないでしょうか。

すべてのいのちを育て下さる天地の親神様に、ありがたくお礼を申し上げ、いのちの粗末にされる今の世のあり方を痛ましく感じ、神さまにおわび申し上げ、いのちが大切にされる世界を目指すところにこそ、人の幸せがあるのです。

神に近づいても、神より上になることを戒められておりますが、人間の勝手にいのちを操ったり、^{あやつ}他を顧みない自己中心主義では、救われようもありません。

しっかりと教えをいただき、自分のものとさせていただき、日々の生活に祈りを込めさせていただきたいものです。

こんにちの真の信仰のキーワードは「ありがとうございます」「お互いさま」「祈り」そして「これで済んだと思いません」という我れ良しとしない、実意な心がけではないでしょうか。

これ以上、無意味な殺りくが繰り返されないために、また犠牲になった罪なき人たちの霊様のために、そして私たちが世と人に少しでもお役に立たせていただけるために、そして日々の生活を安心して送らせていただけるために、今日の生神金光大神大祭に祈りを込めさせていただきます。



平成13年度 夏期信心実習会講話要旨

「信心のよろこびを人から人へ」

「あいよかけよの生活運動」発足にあたり

金光教天満教会 森田光照先生

オンラインでは
公開しませんの
で悪しからず

本紙(「山崎」82号、A4版6ページ)はご要望があれば、どなたにでも無料で送らせていただきます。
メールで送付先とお名前をお知らせください。

オンラインでは
公開しませんの
で悪しからず

本紙(「山崎」82号、A4版6ページ)はご要望があれば、どなたにでも無料で送らせていただきます。

メールで送付先とお名前をお知らせください。



山崎教会ホームページに
携帯電話(i-mode・ez@web・J-Sky
すべて対応)専用ホーム
ページも登場

日替わりで「み教え」が替わります
(月曜～土曜)

「お祭り」や「各会」の行事日程等も掲載。
ページ上から、教会長宛にメール出来ます。

ページアドレスは

<http://konko.pos.to/i.html>